

第8回 静岡市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日時 令和2年5月5日(火) 18:00~18:30
会場 静岡庁舎新館8階 市長公室

次 第

1 開会

2 審議事項

(1) 静岡市における独自の休業要請について(案)・・・資料①【総務局】

3 報告事項

(1) 特別定額給付金の早期給付に向けた取組について・・・資料②【市民局】

(2) PCR検査体制の強化について・・・・・・・・・・資料③【保健福祉長寿局】

4 市長コメント

5 閉会

静岡市における独自の休業要請について

(総務局危機管理課)

大型連休前半の期間中における市内の状況を調査した結果、中心市街地の滞在人口は前年比で約7割減少しており、また、観光地における来訪者は8割以上の減少が確認されている。

また、県内における感染状況について、感染経路が特定困難な患者は発生しているものの、現時点でクラスターは報告されていない。

このことから、大型連休期間における人と人との接触機会を低減させることで、感染拡大防止につなげるという目的には一定の成果が得られたことから、飲食店を含む**本市独自の休業要請は、当初の予定通り5月6日をもって終了**することとする。

1 休業要請期間前半における市内の状況

(1) 中心市街地の滞在人口

静岡駅周辺の勤務者・来街者は、前年同期間に比べ、**期間全体で7割、祝休日は8割減少**した。

静岡駅周辺の滞在人口(日平均)

(データ提供：KDDI※)

	勤務+来街者(前年比)		勤務者(前年比)		来街者(前年比)	
	人数	増減率	人数	増減率	人数	増減率
期間全体	18,538人	▲71.0%	7,096人	▲50.5%	11,442人	▲77.0%
平日	23,423人	▲64.2%	9,930人	▲47.3%	13,493人	▲71.0%
祝休日	12,024人	▲80.7%	3,316人	▲60.2%	8,708人	▲83.8%

令和2年4月23日(木)から29日(水・祝)、静岡駅から半径500m、全人口推計値

※**参考**:写真①~④

(2) 駐車場の利用状況

静岡駅北口地下駐車場(エキパ)では、4月の利用台数が前年同月比で6割、収入金額は7割減少した。利用者が減少するだけでなく、**利用者の駐車時間自体も短く**なっている。

静岡駅北口地下駐車場(エキパ)利用状況

(データ：市交通政策課)

	利用台数(前年比)	収入金額(前年比)
令和2年4月	4,490台 ▲61.1%	▲70.5%

(3) 観光地来訪者の状況

市内の主な観光地を訪れた市外からの来訪者は、前年同期間に比べ8割以上減少した。

市外からの観光地来訪者

(データ提供：KDDI※)

	市外計(前年比)		県外(前年比)		県内他市町(前年比)	
	来訪者数	前年比	来訪者数	前年比	来訪者数	前年比
駿府城公園	1,139人	▲84.0%	319人	▲90.7%	820人	▲77.9%
日本平周辺	2,536人	▲87.6%	302人	▲98.1%	2,234人	▲45.8%
三保周辺	789人	▲93.5%	537人	▲94.9%	252人	▲84.7%

令和2年4月23日(木)から29日(水・祝)、全人口推計値

※参考: 写真⑤～⑧

2 今後の対応

令和2年5月4日に変更された、政府の「基本的対処方針」によると、特定警戒都道府県以外の特定都道府県に該当する本県における施設の休業要請等については、感染拡大の防止と社会経済活動の維持の両立に配慮する観点から、地域の実情に応じて判断を行うものとされている。

静岡県による遊興施設等への休業要請は17日まで継続されることとなった。本市においては、独自の休業要請はここで終了するが、市内の全ての事業者に対し、「入場者の制限や誘導」「手洗いの徹底や手指の消毒設備の設置」「マスクの着用」等の要請を行うことを含め、「三つの密」を避ける行動を徹底することや、室内の換気、人と人との距離を適切にとることなどをはじめとする基本的な感染症対策の徹底等を行うことについて、施設管理者に強く働きかけを行うものとする。

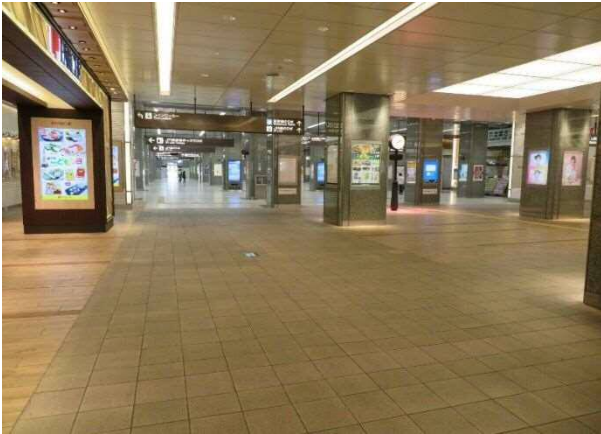
また、「新しい生活様式」へ移行するため、在宅勤務、時差出勤など、接触機会を削減する対策の推進とともに、業種や施設の種別ごとに自主的な防止のための取組を強く求めていく。

※auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理が行われたものを集計しています。

データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

参考

休業要請期間中における市内の状況（令和2年5月1日から3日）



① 静岡駅(南口方面) 5/2 14:06



② 静岡駅(北口方面) 5/2 14:07



③ 呉服町交差点 5/1 12:33



④ 呉服町交差点 5/2 14:00



⑤ 日本平山頂駐車場 5/3 13:42



⑥ 日本平ロープウェー駐車場 5/3 13:39



⑦ 三保松原 5/3 13:02



⑧ 三保松原 5/3 13:05

特別定額給付金の早期給付に向けた取組(報告)

令和2年5月5日
市民局(特別定額給付金事務局)

特別定額給付金給付に向けたスケジュールについては、これまで申請期間は6月から3か月間、給付時期は6月以降としていましたが、「オンライン申請方式」を先行して開始します。

これは、給付金管理システムが構築できるまでの間、特別定額給付金事務局を更に増員し、体制を強化して、申請内容の審査や会計作業を行い、早期給付を行うものです。

引き続き、1日でも早く市民の皆さんに給付できるよう「郵送申請方式」の準備を進めていきます。

1 オンライン申請開始(令和2年5月11日(月))

○特別定額給付金の申請方式のうち、「オンライン申請方式」については予定を前倒しし、5月11日(月)から申請受付を開始する。

○「オンライン申請方式」は、政府が運営するオンラインサービス・マイナポータル上の特別定額給付金の申請画面から申請するもので、マイナンバーカードを持っている世帯主(受給権者)が対象となる。「オンライン申請方式」の給付開始は、5月下旬を目指し準備を進める。

○なお、「郵送申請方式」の書類は、準備が整ったものを、5月末から順次郵送し、6月上旬の受付開始、6月中旬の給付開始を目指し、準備を進める。

<参考>マイナンバーカード所持者(発行枚)数 ()内は交付率【令和2年4月19日現在】

静岡県 107,708 人(15.3%)

静岡県 557,043 人(14.9%)

国 20,594,231 人(14.5%)

2 特別定額給付金コールセンター業務の開始

○「オンライン申請方式」の申請受付開始にあわせ、5月11日(月)から特別定額給付金に関するコールセンター業務を開始する。

○これは、既設の「静岡県新型コロナウイルスなんでも相談ダイヤル」を拡充するもので、市民からの相談窓口を一本化して、特別定額給付金の問い合わせについても、同相談ダイヤルで対応するもの。

静岡市 特別定額給付金給付事業スケジュール

【令和2年5月5日現在】

<郵送申請方式>

<オンライン申請方式>

5月 1日

5月 8日

5月11日

5月下旬

5月末～

6月上旬

6月中旬

給付金管理システム
《構築》

稼働

DV等避難者、施設入所児童等ほか市町村間連絡調整期間(5/1～5/8)

給付対象者リストの作成

オンライン申請 受付開始

「特別定額給付金」に関するコールセンター業務開始

※「静岡市新型コロナウイルスなんでも相談ダイヤル」を拡充

給付開始見込み

郵送申請書類 順次 発送見込み

受付開始見込み

給付開始見込み

体制強化による新たな取組み

【現状と課題】

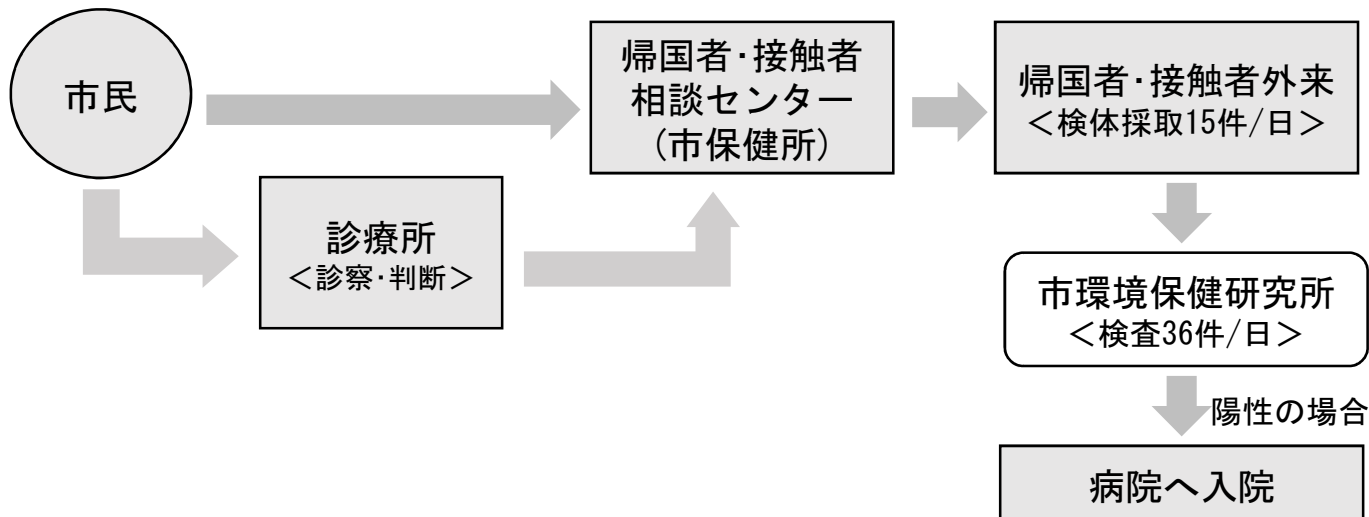
- ・検体採取：帰国者・接触者外来で15件/日が最大
- ・検査：市環境保健研究所の職員体制強化により最大24件→36件/日が可能
- ・現時点ではこれらのキャパシティを超える要検査者は発生していないが、余力が十分とは言えず、感染拡大に備えて強化を図る必要がある。

【強化のポイント】

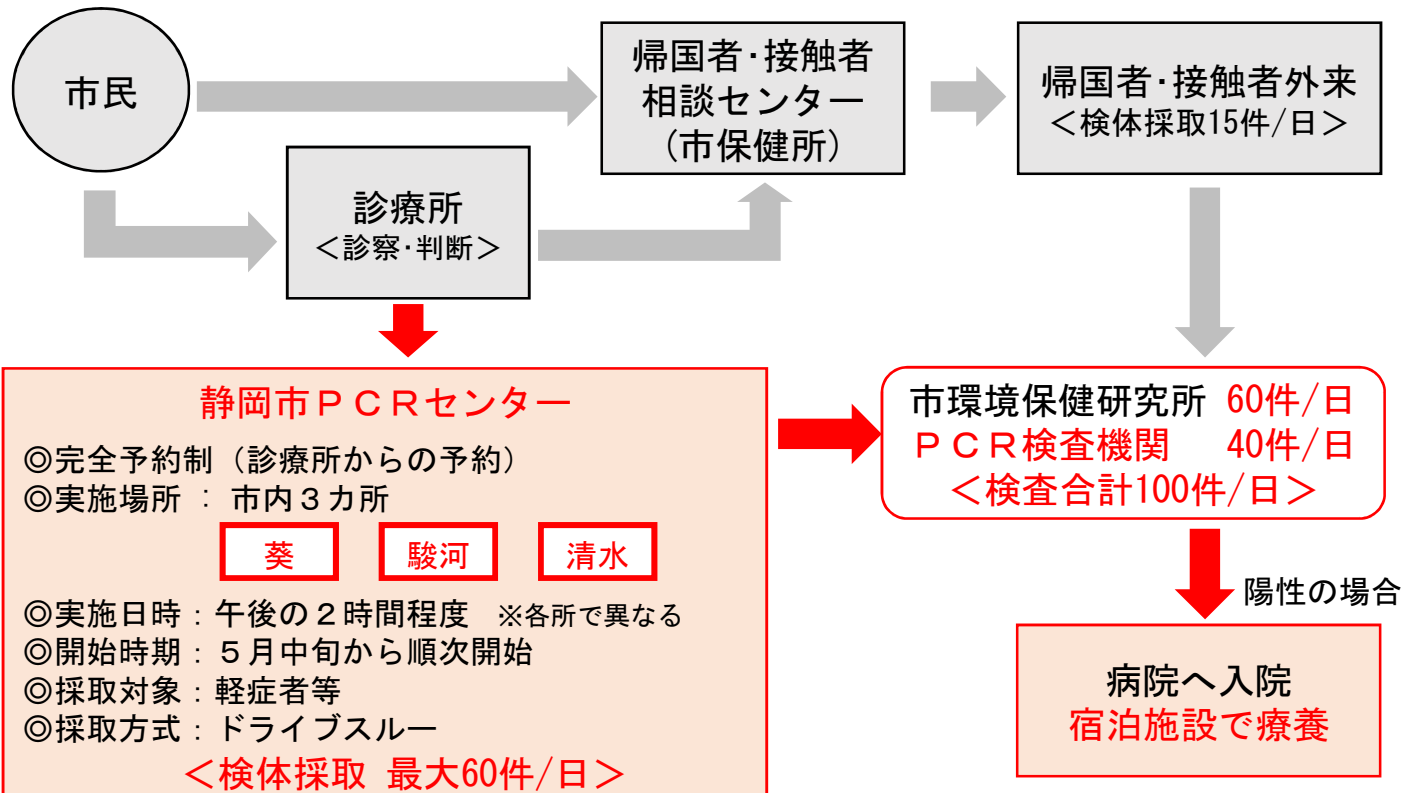
- ・PCRセンターを設置し、医師会・市内医療機関の協力のもと検体採取件数を増やす。
最大15件/日→**最大75件/日**
- ・市環境保健研究所の機器増設や民間検査機関等を活用し、検査可能件数を増やす。
最大36件/日→**最大100件/日**

【検査の流れ】

<現行>



<今後>



5月5日 静岡市新型コロナウイルス感染症対策本部会議における

市長コメント

この大型連休期間中、飲食店を含め多くの事業者の皆さんが休業要請に応えてくださり、市民の皆さんにも外出自粛に多大なるご協力をいただきました。先ほどの報告にあった数字にも表れているとおり、人と人との接触機会を減らし、感染防止を図ることを目的とした休業要請の成果は出たものと考えています。

市民の皆さん、事業者の皆さんには、大きな負担を強いることとなってしまいました。皆さんのご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

大型連休が明ければ他地域からの人の移動に対するリスクは軽減されるため、本市独自の飲食店等に対する休業要請については終了することといたしました。ただ、まだまだ気を緩めるわけにはいきません。特に飲食店を営む事業者の皆さんには、引き続きテイクアウトやデリバリーを強化していただくとともに、店内飲食については、こまめな換気や客席の配置の見直し等により3密を避け、感染防止を徹底していただくようお願いいたします。

市民の皆さんにも、「新しい生活様式」に配慮した飲食店の利用をお願いい

たします。

再び休業要請が必要となるような事態には絶対してはならない、そのために、事業者の皆さん、市民の皆さんのご協力を是非ともよろしくお願いいたします。

本日の会議は、昨日の政府の発表を受け開催したものです。緊急事態宣言が5月31日まで延長されました。

本市は、感染の状況が厳しい地域とされる「特定警戒都道府県」には含まれていませんので、政府の指針にもあるように、段階的に社会経済の活動レベルを上げていくとともに、並行して感染拡大を防ぐための対策を強化しなければならぬと考えています。

そのため、感染拡大防止と社会経済活動の両立を視野に、PCR検査体制を強化します。より迅速にPCR検査を行えるようになることで、感染者の早期把握、感染拡大防止策の早期対応が可能になります。市民の皆さんにも安心していただけることと思います。

一方、経済活動の回復へ向けて、市民の皆さん、事業者の皆さんへの支援も急がなければなりません。

特別定額給付金の支給について、オンライン申請、郵送申請ともに1日も早く

支給を開始できるよう準備を進めてまいります。

事業者の皆さんへの支援についても、今後、数十億円単位の支援を検討しており、市民の皆さんの生活の不安を少しでも払しょくし、経済活動の回復を計れるよう下支えしていきたいと考えています。

新型コロナウイルスとの闘いは長期戦です。

感染拡大防止と社会経済活動の両立のためには、ウイルスを正しく恐れることが重要です。これまでどおり、手洗い、うがい等の予防策を徹底し、3つの密や感染者が多い地域との往来などを極力避け、感染防止のための「新しい生活様式」を継続していただくようお願いします。

結びに、感染のリスクと隣り合わせで日々新型コロナウイルスと戦ってくれている医療従事者の皆さんに、改めてエールを送りたいと思います。本当にありがとうございます。

市民の皆さんは様々な不安を抱えています。今こそ、市職員は市民の皆さんに寄り沿う職員であってほしい、市民の皆さんの不安を少しでも和らげ、安心感に変えてもらう、そんな静岡市役所でありたいと思います。

ここが、市職員、公務員としての試金石です。がむしゃらに仕事をしていただきたいと思います。